

環境省同時発表

2022年7月1日

家電リサイクル法の施行状況(引取実績)及び家電メーカー各社 による家電リサイクル実績をまとめました(令和3年度分)

経済産業省及び環境省は、製造業者等が特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)に基づき全国の指定引取場所において引き取った廃家電4品目の台数を公表しています。令和3年度における引取台数は、廃家電4品目合計で約1,526万台となりました。またすべての品目において昨年度に引き続き、法定基準を上回る再商品化率が達成されました。

1. 家電リサイクル法における製造業者等の役割

家電リサイクル法は、家庭用のエアコン、テレビ(ブラウン管式、液晶・プラズマ式)、冷蔵庫・冷凍庫及び洗濯機・衣類乾燥機(いわゆる「家電4品目」)を対象としています。廃家電4品目については、小売業者が排出者からの引取りと製造業者等への引渡しを行い、製造業者等(輸入業者を含む。)が指定引取場所における引取りと家電リサイクルプラントにおける再商品化等を行っています。

2. 指定引取場所における引取りの状況

令和3年度、製造業者等が指定引取場所で引き取った廃家電4品目の合計は、約1,526万台となっており、内訳を見ると、エアコンが約354万台、ブラウン管式テレビが約79万台、液晶・プラズマ式テレビが約311万台、冷蔵庫・冷凍庫が約354万台、洗濯機・衣類乾燥機が約428万台となっています。

【全国の指定引取場所における引取台数(令和3年度)】

	引取台数(千台)	構成比	前年比
エアコン	3,540	23.2%	▲8.1%
ブラウン管式テレビ	785	5.1%	▲20.1%
液晶・プラズマ式テレビ	3,113	20.4%	+3.8%
冷蔵庫・冷凍庫	3,543	23.2%	▲4.5%
洗濯機・衣類乾燥機	4,281	28.1%	▲4.4%
4品目合計	15,261	—	▲4.7%

※引取台数において四捨五入の関係で合計値が異なる(詳細は別紙1参照)

廃家電4品目の合計約1,526万台は前年度の1,602万台を下回ったものの、引き続き高い水準を維持しており、地上デジタル放送への移行等に伴いブラウン管式テレビの引取台数

が増加した平成 23 年度の約 1,680 万台に迫る数字となっています。品目別に見ると、液晶・プラズマ式テレビを除く品目について引取台数は減少しており、液晶式・プラズマ式テレビは前年度と比べて約 3.8%増となっています(別紙 2 参照)。

3.再商品化の状況

製造業者等は、指定引取場所で引き取った廃家電 4 品目について、リサイクル処理によって鉄、銅、アルミニウム、ガラス又はプラスチック等の部品及び材料を分離し、自らこれを製品の部品又は原材料として利用する、あるいは、これを製品の部品又は原材料として利用する者に有償又は無償で譲渡し得る状態にする「再商品化」に取り組む義務があります。また、廃家電は可能な限りリサイクルされることが望ましいことから、リサイクル処理に投入された廃家電 4 品目の全重量に占める再商品化された部品・素材の全重量の割合を示す再商品化率について、法定基準を満たす必要があります。これにより、廃棄物の減量や資源の有効利用が図られています。

令和 3 年度、家電リサイクルプラントに搬入されて再商品化等が行われた廃家電 4 品目は約 1,544 万台(前年度比約 2.7%減)でした。指定引取場所で引き取った台数と家電リサイクルプラントで再商品化等が行われた台数に差があるのは、輸送等の事情により引取時点とリサイクル処理の間に差があるためです。

令和 3 年度における廃家電 4 品目の再商品化率は、エアコンで 92%(法定基準 80%)、ブラウン管式テレビで 72%(同 55%)、液晶・プラズマ式テレビで 85%(同 74%)、冷蔵庫・冷凍庫で 80%(同 70%)、洗濯機・衣類乾燥機で 92%(同 82%)となっており、昨年度に引き続き、法定基準を上回る再商品化率が達成されました。

【再商品化率(直近 3 年実績)】

	令和元年度	令和 2 年度	令和3年度
エアコン	92%	92%	92%
ブラウン管式テレビ	71%	72%	72%
液晶・プラズマ式テレビ	85%	85%	85%
冷蔵庫・冷凍庫	80%	81%	80%
洗濯機・衣類乾燥機	91%	92%	92%

また、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫や洗濯機には、環境に負荷を及ぼす可能性のあるフロン類が冷媒や断熱材として用いられているため、家電リサイクルプラントにおいて回収されています。令和 3 年度におけるそれぞれの回収重量は、エアコンの冷媒フロン類が約 2,380 トン、冷蔵庫・冷凍庫の冷媒フロン類が約 142 トン、洗濯機・衣類乾燥機の冷媒フロン類が約 40 トン、冷蔵庫・冷凍庫の断熱材フロン類が約 244 トンとなっています(別紙 3 参照)。

なお、家電 4 品目の製造業者等は、それぞれのウェブサイトにおいて再商品化実績等を公表しています。また、一般財団法人家電製品協会も、我が国全体の家電リサイクル実績等を取りまとめた資料をホームページに公表しています(下記参照)。

(一般財団法人家電製品協会)

<http://www.aeha-kadenrecycle.com/resaultreport/>

(本発表資料のお問い合わせ先)

経済産業省商務情報政策局 情報産業課長 西川 和見

担当者: 畑谷、鈴木

電話: 03-3501-1511(内線 3981~7)

03-3501-6944(直通)

03-3580-2769(FAX)

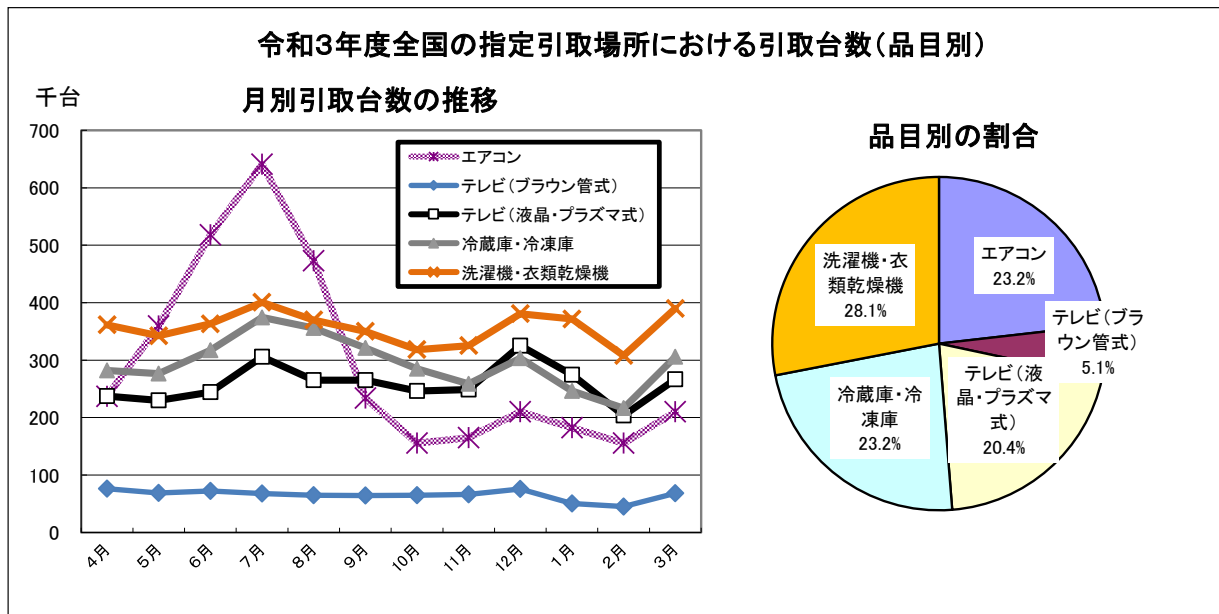
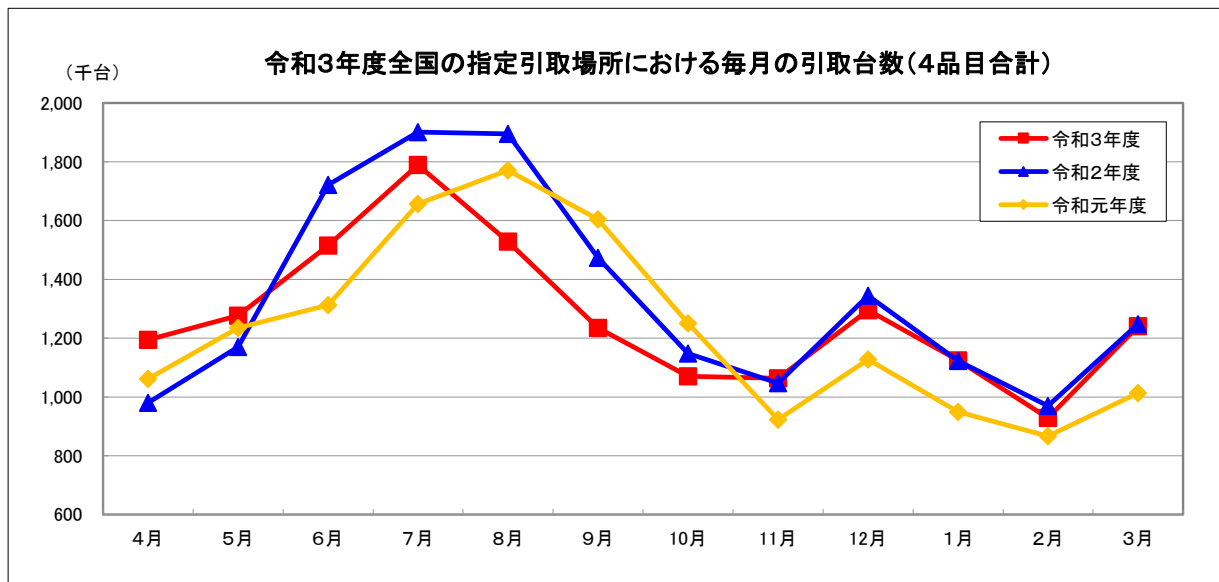
家電リサイクル法施行状況 (全国の指定引取場所における引取台数)

全国の指定引取場所における引取台数(4品目合計)

(単位:千台)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
	4品目合計	4品目合計	4品目合計	エアコン	テレビ(ブラウン管式)	テレビ(液晶・プラズマ式)	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
4月	1,062	981	1,194	237	76	238	282	361
5月	1,235	1,170	1,277	359	69	230	277	342
6月	1,313	1,721	1,515	518	72	244	317	363
7月	1,657	1,901	1,789	641	68	306	374	401
8月	1,771	1,895	1,529	473	65	265	356	370
9月	1,604	1,474	1,235	234	65	265	321	350
10月	1,251	1,148	1,070	156	65	246	285	318
11月	923	1,047	1,063	165	66	249	259	325
12月	1,127	1,345	1,295	210	76	325	303	381
1月	950	1,122	1,125	182	50	275	246	372
2月	867	970	929	155	45	204	216	308
3月	1,013	1,248	1,240	210	68	266	306	390
合計	14,772	16,020	15,261	3,540	785	3,113	3,543	4,281

※ いずれも暫定集計値で今後修正があり得る。
 四捨五入の関係で合計値が異なる場合がある。



都道府県別品目別引取台数(令和3年度)

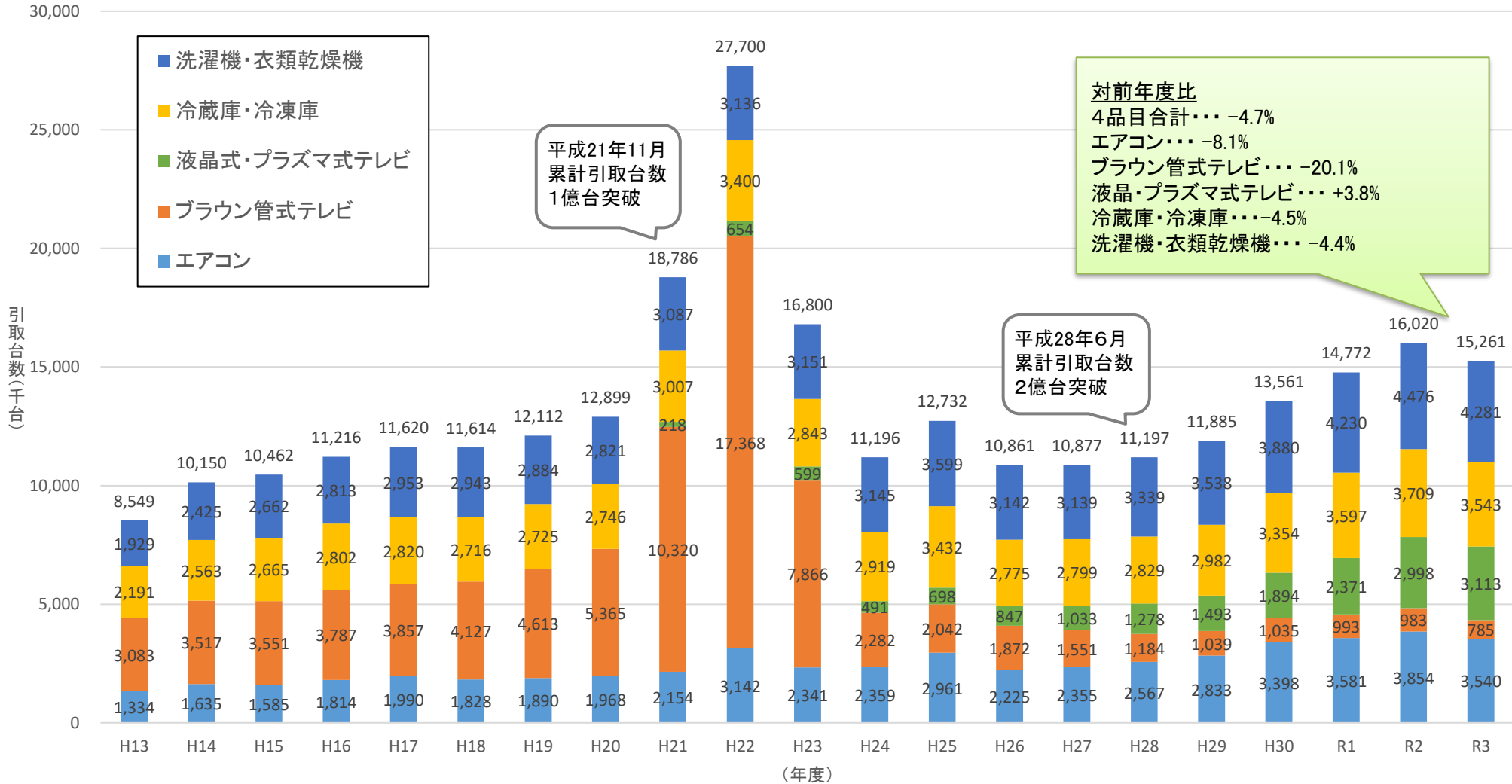
(単位:100台)

都道府県名	合計引取件数	エアコン	テレビ計	ブラウン管式	液晶式・プラズマ式	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
北海道	5,682	215	1,857	560	1,298	1,792	1,820
青森県	1,355	170	432	174	254	369	387
岩手県	1,282	171	393	144	250	338	381
宮城県	2,835	482	798	173	628	747	810
秋田県	1,101	183	319	117	201	295	304
山形県	1,193	200	365	132	236	302	327
福島県	2,093	343	656	188	471	513	577
茨城県	3,193	734	795	155	639	736	928
栃木県	2,060	445	519	115	404	503	592
群馬県	3,562	817	850	157	693	813	1,081
埼玉県	12,456	3,037	2,915	348	2,568	2,904	3,601
千葉県	7,136	1,895	1,719	265	1,455	1,550	1,968
東京都	12,506	3,324	3,214	446	2,767	2,846	3,121
神奈川県	12,075	3,040	2,884	336	2,550	2,728	3,425
新潟県	2,853	639	776	227	548	693	746
富山県	1,318	306	364	108	257	295	353
石川県	1,616	388	431	126	303	367	434
福井県	938	215	252	79	173	218	257
山梨県	797	125	214	72	143	216	243
長野県	2,014	241	619	196	421	548	606
岐阜県	2,037	451	590	164	428	464	532
静岡県	4,422	1,040	1,149	236	915	1,023	1,213
愛知県	10,115	2,729	2,462	443	2,019	2,159	2,765
三重県	2,002	488	519	152	366	446	548
滋賀県	1,556	411	372	89	284	337	434
京都府	3,235	793	762	148	616	741	939
大阪府	11,413	3,000	2,622	358	2,264	2,456	3,335
兵庫県	5,066	1,325	1,244	219	1,027	1,080	1,417
奈良県	1,846	473	442	86	356	391	544
和歌山県	1,177	278	284	70	214	266	345
鳥取県	932	223	246	77	167	218	246
島根県	792	177	228	71	157	186	202
岡山県	2,196	560	555	126	431	490	591
広島県	3,877	933	1,012	211	802	882	1,048
山口県	1,777	423	477	104	371	403	476
徳島県	1,017	254	251	73	178	227	287
香川県	1,276	312	325	84	241	286	353
愛媛県	1,689	381	440	122	318	389	477
高知県	905	200	236	62	173	214	255
福岡県	6,036	1,425	1,493	220	1,273	1,413	1,705
佐賀県	1,002	233	255	54	201	235	280
長崎県	1,350	321	358	88	271	307	365
熊本県	1,987	445	504	97	407	494	548
大分県	1,329	269	358	83	275	330	372
宮崎県	1,335	259	355	89	271	329	394
鹿児島県	1,853	413	462	91	374	440	537
沖縄県	2,330	618	600	124	477	465	646
合計	152,616	35,399	38,978	7,845	31,131	35,427	42,809

1. 速報であり、今後台数は変動する可能性がある。
2. 都道府県別台数は当該都道府県に存在する指定引取場所の引取台数の合計であり、この台数は、当該都道府県の廃家電4品目排出台数を示すものではない。
3. 四捨五入しているため、合計数値と各欄の数値の和が一致しないことがある。

製造業者等による引取台数の推移

製造業者等が令和3年度に全国の指定引取場所で引き取った台数は、約1,526万台となりました。



対前年度比
 4品目合計・・・-4.7%
 エアコン・・・-8.1%
 ブラウン管式テレビ・・・-20.1%
 液晶・プラズマ式テレビ・・・+3.8%
 冷蔵庫・冷凍庫・・・-4.5%
 洗濯機・衣類乾燥機・・・-4.4%

平成21年11月
 累計引取台数
 1億台突破

平成28年6月
 累計引取台数
 2億台突破

出典：令和3年度版 家電リサイクル年次報告書（一般財団法人家電製品協会）
 （注）平成21年5月15日～平成23年3月31日の間に購入された家電を対象に家電エコポイントが発行された。テレビに関して平成23年7月24日に地上デジタル放送に完全移行された（岩手県・宮城県・福島県は24年4月1日に完全移行）。

家電リサイクル法に基づき、製造業者等及び指定法人が1年間
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)に再商品化等を実施した総合計の状況。

◆廃家電4品目の再商品化実施状況

	[千台]	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
			ブラウン管式	液晶・プラズマ式		
指定引取場所での引取台数		3,540	785	3,113	3,543	4,281
再商品化等処理台数		3,547	819	3,185	3,594	4,297
再商品化等処理重量	[トン]	143,851	19,376	53,124	219,411	174,385
再商品化重量	[トン]	133,735	13,988	45,493	176,825	160,864
再商品化率	[%]	92%	72%	85%	80%	92%

* 再商品化等処理台数及び再商品化等処理重量は令和3年度に再商品化等に必要な行為を実施した
廃家電の総台数及び総重量

* 値は全て小数点以下を切捨て

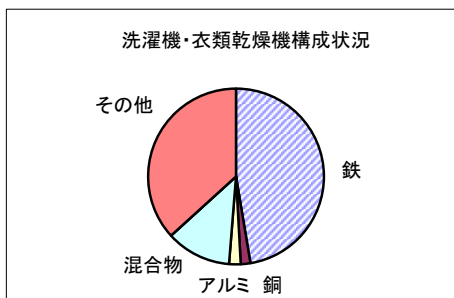
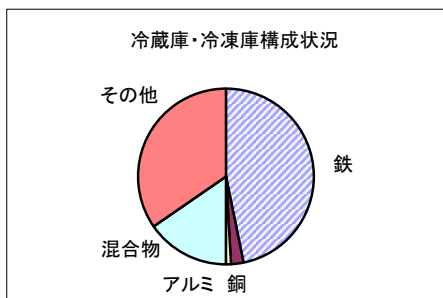
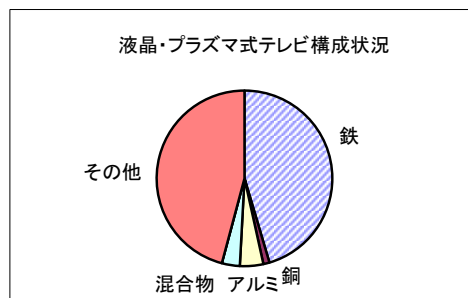
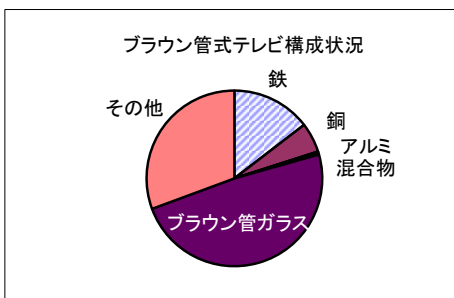
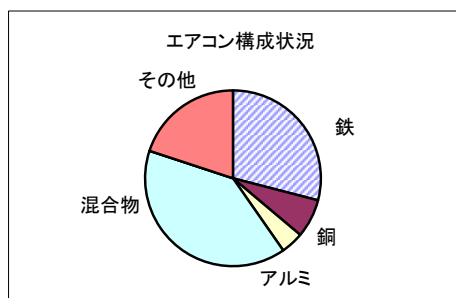
◆部品及び材料等の再商品化実施状況

○製品の部品又は材料として利用する者に有償又は無償で譲渡し得る状態にした場合の当該部品
及び材料の総重量

	[トン]	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
			ブラウン管式	液晶・プラズマ式		
鉄		38,841	2,039	20,660	82,732	76,210
銅		9,488	765	514	4,050	2,846
アルミニウム		5,588	18	1,959	1,655	3,422
非鉄・鉄など混合物		53,157	64	1,504	27,178	19,280
ブラウン管ガラス		—	6,816	—	—	—
その他の有価物		26,661	4,286	20,856	61,210	59,106
総重量		133,735	13,988	45,493	176,825	160,864

* 値は全て小数点以下を切捨て

* 「その他の有価物」とは、プラスチック等である。



○冷媒として使用されていたフロン類の回収重量、再生又は再利用重量、破壊重量

		エアコン	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
冷媒として使用されていたフロン類の回収重量	[kg]	2,380,093	141,505	39,937
冷媒として使用されていたフロン類の再生又は再利用した重量	[kg]	2,156,869	81,853	31,675
冷媒として使用されていたフロン類の破壊重量	[kg]	196,657	57,064	7,217

* 値は全て小数点以下を切捨て

○断熱材に含まれる液化回収したフロン類の回収重量、破壊重量

		冷蔵庫・冷凍庫
断熱材に含まれる液化回収したフロン類の回収重量	[kg]	244,160
断熱材に含まれる液化回収したフロン類の破壊重量	[kg]	240,608

* 値は全て小数点以下を切捨て